

## 【中期目標期間（見込）評価】中項目ごとの検証・確認における論点整理等

自己評価の区分		判断の目安
IV	中期目標を上回っている	目標の達成状況が100%超
III	おおむね中期目標どおり達成している	目標の達成状況が90%超100%以下
II	中期目標を下回っている	目標の達成状況が60%超90%以下
I	中期目標を大幅に下回っている	目標の達成状況が60%以下

## 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター

項目No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点(●))、法人の自己評価		評価委員会の検証																					
			自己評価	検証(案)																					
01	<p><b>1 高度先進医療機器の計画的な更新・整備</b> 医療環境や県民の医療需要の変化、新たな医療課題に適切に対応するとともに、病院の医療機能の維持・向上を図るため、放射線治療装置(リニアック)、内視鏡手術用支援機器等の高度医療機器を計画的に更新し、整備を進める。</p> <p><b>2 医師、看護師、コメディカル等の医療従事者の確保</b> 医療需要や患者動向の推移を見据え、長期的に安定した運営を考慮した医師、看護師、コメディカル等の計画的な採用や配置の弾力的運用を行う。</p> <p><b>3 医師、看護師、コメディカル等の人材育成の充実</b> 岐阜医療圏地域コンソーシアムでの他病院との連携や、国内や海外の先進病院への医師の研修派遣により、優れた医師を養成する。また、高度専門医療の水準の維持・向上のため、専門医や研修指導医等の取得</p>	<p>* 医療の物的、人的な質向上に関する事項 より質の高い医療を提供するため、必要な高度医療機器を整備するとともに、それらの保有状況及び更新時期等について、基本的な計画を作成している。加えて、当センターの診療方針、財務状況等経営的な視点も考慮しつつ、既存機器の稼働状況、費用対効果を勘案するとともに、人材育成を見据えた視点から高度医療機器の整備を進めている。 また、当センターの医療を支える医師・看護師・コメディカル等の優秀な医療スタッフを確保するため、採用時期の前倒しや中途採用、DA(ドクターズアシスタント)や看護補助職員等の積極的な活用等、地方独立行政法人化のメリットを活かした柔軟な雇用制度に積極的に取り組み、長時間勤務の改善やローテーション維持に必要な職員の採用を行っている。 職員の質の向上については、専門医や研修指導医等の取得に向けた研修体制の充実や国内外の先進的な大学病院等への医師の研修派遣等により医療技術の向上に努めるとともに、高度・多様化する医療の提供や医師のタスク・シフティングに資するため、看護師特定行為研修指定研修機関となり、院内外の特定行為看護師を育成する体制を整えた。また、コメディカルについても国内外の学会への参加や資格取得、研修・セミナーへの参加を積極的に支援した。</p> <p>○ 2020年度以降に更新・整備した代表的な高度医療機器の一覧 <span style="float:right">単位:件</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>導入年度</th> <th>機器名</th> <th>2020年度稼働件数</th> <th>2021年度稼働件数</th> <th>2022年度稼働件数</th> <th>2023年度稼働件数</th> <th>2024年度稼働件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2020年度</td> <td>磁気共鳴画像診断装置</td> <td>3,879</td> <td>5,765</td> <td>5,981</td> <td>6,050</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>手術部門・重症部門患者情報システム</td> <td>常時</td> <td>常時</td> <td>常時</td> <td>常時</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	導入年度	機器名	2020年度稼働件数	2021年度稼働件数	2022年度稼働件数	2023年度稼働件数	2024年度稼働件数	2020年度	磁気共鳴画像診断装置	3,879	5,765	5,981	6,050			手術部門・重症部門患者情報システム	常時	常時	常時	常時		IV	
導入年度	機器名	2020年度稼働件数	2021年度稼働件数	2022年度稼働件数	2023年度稼働件数	2024年度稼働件数																			
2020年度	磁気共鳴画像診断装置	3,879	5,765	5,981	6,050																				
	手術部門・重症部門患者情報システム	常時	常時	常時	常時																				

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点 (●))、法人の自己評価							評価委員会の検証	
									自己 評価	検 証 (案)
	<p>に向けた研修体制の充実を図る。 高度・多様化する医療の提供や医師のタスク・シフティングに資するため、計画的に特定行為看護師、認定看護師及び専門看護師の資格を取得するための研修等へ参加できる体制を確保する。 診療放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、管理栄養士等の医療技術者について、専門性の向上に向けた研修等への参加による技術的向上や資格取得を推進する。</p>		全身用 X 線 CT 装置	2,087	12,677	12,935	12,935			
			泌尿器 X 線透視装置	102	662	711	840			
			A I 搭載型 3 D 画像処理装置	129	2,165	3,145	3,606			
		2021 年度	乳房用 X 線撮影装置	—	0	3,156	4,207			
			重症系生体情報モニタ	—	常時	常時	常時			
			人工透析装置システム	—	常時	常時	常時			
		2022 年度	内視鏡手術支援ロボット	—	—	49	188			
			前立腺ナビゲーションシステム	—	—	0	145			
		2023 年度	高精度放射線治療システム	—	—	—	0			
			放射線治療装置	—	—	—	0			
			3 D 対応・移動型 X 線透視診断装置	—	—	—				
			X 線 T V 装置	—	—	—	1,392			
		2024 年度		—	—	—	—			

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点 (●))、法人の自己評価						自己 評価	評価委員会の検証
									検 証 (案)
		○ 医師、看護師、コメディカル、DA、看護補助職員の職員数 (年度当初時点) 単位：人							
		項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→24)
		医師	230	234	237	244	250	250	+20
		(うち非常勤)	(48)	(45)	(45)	(46)	(46)	(46)	(▲2)
		看護師・助産師	763	811	832	857	849	845	+82
		(うち非常勤)	(80)	(78)	(74)	(86)	(78)	(79)	(▲1)
		コメディカル	243	249	272	292	298	301	+58
		(うち非常勤)	(11)	(8)	(9)	(9)	(12)	(11)	(±0)
		DA	54	56	60	59	55	56	+2
		看護補助職員	94	94	92	96	92	93	▲1
		○ 医師の研修派遣数 単位：件							
		項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)
		専門医研修等	843	563	730	817	748		▲95
		派遣	1	2	1	2	3		+2
		受入	2	3	3	4	5		+3
		○ 認定看護師・専門看護師数・特定行為看護師等 (年度末時点) 単位：人							
		項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)
		認定看護師	27	31	32	33	32		+5
		専門看護師	3	3	3	2	3		±0
		特定行為看護師	1	3	6	11	15		+14
		認定遺伝カウンセラー	0	0	1	1	1		+1
		○ コメディカルの研修参加数 単位：人							
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	
		639	398	520	668	745		+106	

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点(●))、法人の自己評価					評価委員会の検証																																													
							自己 評価	検 証 (案)																																												
04	<p><b>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の維持・向上</b></p> <p>地域の医療機関それぞれの特性を生かしながら機能分担し、患者が病状に即した医療を受診できるよう地域全体で協力し、ケアしていくため、地域の医療機関との連携及び協力体制の更なる充実を図るとともに、「地域医療支援病院」として、紹介率(75%以上)、逆紹介率(95%以上)の安定的な維持を目指す。</p> <p>病診連携における紹介患者の診療予約、画像診断予約及び当日の診察に関しては、迅速に対応する。</p> <p>また、医療機関を定期的に訪問することにより、開放型病院登録医療機関及び登録医師数の拡大を目指し、「病病連携」や「病診連携」をさらに推進する。</p> <p><b>3 地域連携パスの整備普及</b></p> <p>現在運用している地域連携パスの有用性を検証し、運用実績を向上させるとともに、関係機関と協力して各種疾患に対する地域連携パスの更なる改良及び充実を図り、院内での普及及び活用に努め、達成率を高める。</p>	<p>* 近隣の医療機関等との役割分担に関する事項</p> <p>「地域医療支援病院」として地域医療の中核的な機能を果たすため、地域の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による協力体制を更に充実させ、中期計画の目標である紹介率75%以上、逆紹介率95%以上の達成を目指している。逆紹介率については継続して達成できているが、紹介率については2023年度はわずかに目標値に届かなかった。</p> <p>加えて、より適切な退院、転院を進めるために、医療機関や介護・福祉機関を定期的に訪問し、各医療機関等の機能や稼働状況等を把握するとともに「顔のみえる連携」を目指した。</p> <p>開放型病床登録医療機関及び登録医師数の拡大を目指し、新規に開設した医療機関に対する働きかけを行った結果、医療機関数、医師の登録数ともに、増加傾向となった。医療機関からのWEBを活用した外来予約について、従来は小児科のみの運用だったが、2023年1月より全診療科に拡大した。</p> <p>また、地域連携パスに関する院内への周知、定期的なモニタリングを行うとともに、院内外の相談窓口として連絡調整を行うことで、現在17種類の運用を行っている地域連携パスの普及に努めたが、入院患者の高齢化に伴い、合併症を多く保有している患者の増加に加え、術後の状態も不安定な患者が多く、当センターで引き続き管理する症例が増加したことから、適用数は減少した。</p> <p>岐阜医療圏地域コンソーシアムについては、定期的で開催されるワーキング会議(治験、ゲノム、研修、薬品等契約、人事、医師確保、病院薬局連携、災害等)に当センターの各分野の担当者が参加し、その結果を構成医療機関の院長による運営委員会にて報告、協議する等、効率的で質の高い医療体制の構築に向けて連携の強化を図った。</p> <p>○ 紹介率・逆紹介率 <span style="float:right">単位：%</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>77.3</td> <td>70.0</td> <td>71.9</td> <td>67.2</td> <td>74.3</td> <td></td> <td>▲3.0pt</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>96.2</td> <td>97.6</td> <td>110.5</td> <td>107.9</td> <td>111.2</td> <td></td> <td>+15.0pt</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 医療機関への訪問件数 <span style="float:right">単位：件</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転院先</td> <td>23</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>22</td> <td></td> <td>▲1</td> </tr> <tr> <td>開業医</td> <td></td> <td>16</td> <td>41</td> <td>45</td> <td>149</td> <td></td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	紹介率	77.3	70.0	71.9	67.2	74.3		▲3.0pt	逆紹介率	96.2	97.6	110.5	107.9	111.2		+15.0pt	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	転院先	23	4	1	0	22		▲1	開業医		16	41	45	149		—	III	
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																													
紹介率	77.3	70.0	71.9	67.2	74.3		▲3.0pt																																													
逆紹介率	96.2	97.6	110.5	107.9	111.2		+15.0pt																																													
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																													
転院先	23	4	1	0	22		▲1																																													
開業医		16	41	45	149		—																																													

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点 (●))、法人の自己評価						評価委員会の検証																																								
								自己 評価	検 証 (案)																																							
		○ 紹介・逆紹介・転院患者数 <span style="float: right;">単位：人</span> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介患者数</td> <td>15,931</td> <td>13,139</td> <td>13,837</td> <td>14,120</td> <td>14,535</td> <td></td> <td>▲1,396</td> </tr> <tr> <td>逆紹介患者数</td> <td>19,811</td> <td>18,330</td> <td>21,249</td> <td>22,670</td> <td>21,754</td> <td></td> <td>+1,943</td> </tr> <tr> <td>転院患者数</td> <td>1,242</td> <td>1,177</td> <td>1,140</td> <td>1,016</td> <td>1,043</td> <td></td> <td>▲199</td> </tr> </tbody> </table>						項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	紹介患者数	15,931	13,139	13,837	14,120	14,535		▲1,396	逆紹介患者数	19,811	18,330	21,249	22,670	21,754		+1,943	転院患者数	1,242	1,177	1,140	1,016	1,043		▲199									
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																									
紹介患者数	15,931	13,139	13,837	14,120	14,535		▲1,396																																									
逆紹介患者数	19,811	18,330	21,249	22,670	21,754		+1,943																																									
転院患者数	1,242	1,177	1,140	1,016	1,043		▲199																																									
		○ 開放型病床登録数 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関数</td> <td>389件</td> <td>416件</td> <td>433件</td> <td>406件</td> <td>435件</td> <td></td> <td>+46件</td> </tr> <tr> <td>医師数</td> <td>521人</td> <td>531人</td> <td>550人</td> <td>570人</td> <td>580人</td> <td></td> <td>+59人</td> </tr> </tbody> </table>						項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	医療機関数	389件	416件	433件	406件	435件		+46件	医師数	521人	531人	550人	570人	580人		+59人																	
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																									
医療機関数	389件	416件	433件	406件	435件		+46件																																									
医師数	521人	531人	550人	570人	580人		+59人																																									
		○ WEB予約受付件数 <span style="float: right;">単位：件</span> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受付数</td> <td>81</td> <td>68</td> <td>55</td> <td>44</td> <td>638</td> <td></td> <td>+557</td> </tr> </tbody> </table>						項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	受付数	81	68	55	44	638		+557																									
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																									
受付数	81	68	55	44	638		+557																																									
		○ 地域連携パスの運用状況 <span style="float: right;">単位：件</span> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>連携パス名</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>急性心筋梗塞</td> <td>59</td> <td>62</td> <td>69</td> <td>44</td> <td>20</td> <td></td> <td>▲39</td> </tr> <tr> <td>大腿骨頸部骨折</td> <td>125</td> <td>132</td> <td>124</td> <td>121</td> <td>115</td> <td></td> <td>▲10</td> </tr> <tr> <td>脳卒中</td> <td>284</td> <td>313</td> <td>255</td> <td>318</td> <td>253</td> <td></td> <td>▲31</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>41</td> <td>30</td> <td>45</td> <td>30</td> <td>22</td> <td></td> <td>▲19</td> </tr> </tbody> </table>						連携パス名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	急性心筋梗塞	59	62	69	44	20		▲39	大腿骨頸部骨折	125	132	124	121	115		▲10	脳卒中	284	313	255	318	253		▲31	胃がん	41	30	45	30	22		▲19	
連携パス名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																									
急性心筋梗塞	59	62	69	44	20		▲39																																									
大腿骨頸部骨折	125	132	124	121	115		▲10																																									
脳卒中	284	313	255	318	253		▲31																																									
胃がん	41	30	45	30	22		▲19																																									

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点 (●))、法人の自己評価							評価委員会の検証																			
									自己 評価	検 証 (案)																		
		肝がん	3	1	2	0	0	▲3																				
		大腸がん	53	72	70	43	41	▲12																				
		乳がん	127	82	40	48	38	▲89																				
		肝炎	2	1	0	0	0	▲2																				
		肺がん	22	16	9	22	14	▲8																				
		糖尿病	0	1	1	2	1	+1																				
		COPD	1	1	0	2	0	▲1																				
		CKD	0	0	0	0	0	±0																				
		PSA	17	21	14	22	8	▲9																				
		前立腺がん	41	33	29	31	17	▲24																				
		尿路上皮がん	2	1	0	0	0	▲2																				
		サポートパス	0	0	0	0	0	±0																				
		心不全	1	0	0	0	0	▲1																				
		合計	778	766	658	683	529	▲249																				
06	<p><b>1 臨床研究及び治験の推進</b> 治験や臨床研究事業に積極的に取り組むため、治験管理部を充実させ、岐阜医療圏地域コンソーシアムを活用することで、受託件数の増加促進を図る。</p> <p><b>2 大学等の研究機関や企業との共同研究の推進</b> 大学等の研究機関や企業との共同研究・研修を実施するとともに、疫学統計調査や臨床研究を行い医療水準の向上に資する。</p>	<p>* 調査及び臨床研究等に関する事項 提供する医療の質及び県内の医療水準の向上等を図るため、治験事業や調査研究事業に積極的に参画できる体制を整備するための「治験管理部」を中心に岐阜医療圏地域コンソーシアムでの共同治験にも参加し、2022年度までは増加傾向であったが、2023年度はやや減少した。 また、千葉大学との科研費を活用した共同研究（研究課題：早老症のエビデンス集積を通じて診療の質と患者QOLを向上する全国研究）を開始した。</p> <p>○ 治験件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治験実施件数</td> <td>23</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>23</td> <td>22</td> <td></td> <td>▲1</td> </tr> <tr> <td>治験症例件数</td> <td>26</td> <td>17</td> <td>35</td> <td>39</td> <td>25</td> <td></td> <td>▲1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">単位：件</p>	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	治験実施件数	23	19	18	23	22		▲1	治験症例件数	26	17	35	39	25		▲1	III	
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																					
治験実施件数	23	19	18	23	22		▲1																					
治験症例件数	26	17	35	39	25		▲1																					

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点 (●))、法人の自己評価							評価委員会の検証	
									自己 評価	検 証 (案)
		受託研究件数	102	129	108	140	104	+2		
		<p>○ 主な臨床研究事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JROAD-DPC を使用した劇症型心筋炎の疾患登録とその解析</li> <li>・COVID-19 中等症～重症患者の比較的徐脈に関する後方視的調査</li> <li>・MitraClip EXPAND G4 システムの安全性と性能を評価するための市販後臨床研究</li> <li>・妊娠 22 週未満の前期破水例における人工羊水注入療法の意義と長期予後の検討</li> <li>・消化管腫瘍や消化管出血既往を有する患者における WATCHMAN デバイスを用いた経皮的左心耳閉鎖術の有用性の検討</li> <li>・循環器疾患診療実態調査のデータベースと CRT 患者の予後に関わる因子に関する研究</li> <li>・非壊死性絞扼性腸閉塞の画像診断と予後：人工知能を用いた新規診断法の開発</li> </ul> <p>○ 大学等の研究機関への参加状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;岐阜大学&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・先端画像開発講座 (2017～2021)</li> </ul> </li> <li>&lt;県立看護大学&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児関係共同研究 (2019～)</li> </ul> </li> <li>&lt;千葉大学&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・早老症のエビデンス集積を通じて診療の質と患者QOLを向上する全国研究 (2020～)</li> </ul> </li> </ul>								
08	<p><b>1 質の高い臨床研修医の養成等</b> 質の高い臨床研修医養成のため、岐阜県医師育成・確保コンソーシアム及び岐阜医療圏地域コンソーシアムとの連携や各種研修シミュレーターの導入等により独自の臨床研修プログラムを開発し、その推進体制を強化する。</p> <p><b>2 専攻医の育成等</b> 当センター独自の研修プログラムを積極的に適用し、専門医取得に向けた取組を実施する。</p>	<p>* 質の高い臨床研修医、専攻医の養成に関する事項</p> <p>医師の卒後臨床研修等の充実について、岐阜大学医学部附属病院等と連携を密にしながら、当センター独自の研修プログラムを推進した。また、国内の大学附属病院や先進病院への定期的な研修派遣に加え、海外の先進病院へも研修派遣を行い、高度な医療技術の習得に努めている。</p> <p>当センターの研修プログラムにマッチングした研修医に対しては、研修指導医を中心に、看護師、薬剤師、その他メディカル、事務職員等、当センターのすべての職員が研修医の教育に関わり、チーム医療の一員としての優秀な医師の養成を支援している。</p> <p>専攻医の育成については、専門医取得に向けた当センター独自の研修プログラムにより、スムーズな専門医取得ができるように推進している。また、専門医機構から基幹病院として認定された、内科、小児科、整形外科においては、研修プログラムの作成と運用を継続し、その役割を果たした。</p>							III	

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点(●))、法人の自己評価						評価委員会の検証																																																	
								自己 評価	検 証 (案)																																																
	また、岐阜医療圏地域コンソーシアム及び研修協力病院との連携や、看護部、中央検査部、中央放射線部、薬剤センター等病院内の各部署と連携して、研修プログラムの充実及び専攻医の資質向上を図る。	○ 研修医(専攻医)の受入数及び学会参加者延べ数 <span style="float:right">単位:人</span> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期研修医(医師)</td> <td>32</td> <td>32</td> <td>32</td> <td>31</td> <td>33</td> <td></td> <td>+1</td> </tr> <tr> <td>初期研修医(歯科医師)</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td></td> <td>±0</td> </tr> <tr> <td>研修指導医</td> <td>89</td> <td>89</td> <td>88</td> <td>89</td> <td>86</td> <td></td> <td>▲3</td> </tr> <tr> <td>専攻医</td> <td>41</td> <td>52</td> <td>42</td> <td>40</td> <td>42</td> <td></td> <td>+1</td> </tr> <tr> <td>専攻医学会参加者数</td> <td>89</td> <td>91</td> <td>85</td> <td>79</td> <td>99</td> <td></td> <td>+10</td> </tr> </tbody> </table>						項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	初期研修医(医師)	32	32	32	31	33		+1	初期研修医(歯科医師)	3	2	2	1	3		±0	研修指導医	89	89	88	89	86		▲3	専攻医	41	52	42	40	42		+1	専攻医学会参加者数	89	91	85	79	99		+10		
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																																		
初期研修医(医師)	32	32	32	31	33		+1																																																		
初期研修医(歯科医師)	3	2	2	1	3		±0																																																		
研修指導医	89	89	88	89	86		▲3																																																		
専攻医	41	52	42	40	42		+1																																																		
専攻医学会参加者数	89	91	85	79	99		+10																																																		
10	<b>1 地域医療水準の向上</b> 地域の医療機関を積極的に訪問することにより連携を強化し、高度医療機器の共同利用を促進するとともに、開放型病床の利用促進及び開放型病床利用登録医師との共同診療の実施により地域医療の質の向上を図る。 <b>2 医師不足地域や医師不足診療科、へき地診療所等への人的支援を含む診療支援による県全体の医療の確保</b> へき地医療拠点病院として、医師不足地域や医師不足診療科、へき地診療所等への人的支援を含む診療支援を継続し、県全体の医療体制の確保に努める。 <b>3 へき地医療対策の支援</b> 岐阜県へき地医療支援機構との業	＊ 地域医療水準の向上に関する事項 地域の医療機関を積極的に訪問することにより連携を強化し、高度先進医療機器の共同利用を促進するとともに、開放型病床の利用及び開放型病床利用登録医師との共同診療を促進することにより地域医療水準の向上を図っている。共同利用の件数については、自施設にCTを設置する医療機関が増加したことから、CTの件数が大きく減少した。 また、総合周産期母子医療センターでは夜間・休日診療に周辺地域の開業医の協力を得ており、小児夜間急病センターでは各務原市医師会と連携し、小児夜間輪番において地域連携診療を実施している。 2015年度より岐阜県医師会が運用する「ぎふ清流ネット」に参加し、地域の医療機関に当センターの電子カルテ診療情報を提供するとともに、放射線画像の公開を行っている。 ○ 高度医療機器の共同利用実績 <span style="float:right">単位:件</span> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT</td> <td>393</td> <td>272</td> <td>318</td> <td>252</td> <td>189</td> <td></td> <td>▲204</td> </tr> <tr> <td>MR I</td> <td>290</td> <td>286</td> <td>309</td> <td>274</td> <td>237</td> <td></td> <td>▲53</td> </tr> </tbody> </table>						機器名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	CT	393	272	318	252	189		▲204	MR I	290	286	309	274	237		▲53	III																									
機器名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																																		
CT	393	272	318	252	189		▲204																																																		
MR I	290	286	309	274	237		▲53																																																		

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点 (●))、法人の自己評価						評価委員会の検証																								
								自己 評価	検 証 (案)																							
	<p>務委託契約を締結するとともに、へき地診療所等からの代診要請等に積極的に対応し、診療支援など人的支援ができるよう、へき地医療対策の支援を充実させる。</p> <p>さらに、岐阜県医師育成・確保コンソーシアムを活用した医師不足解消に向けた取組を推進する。</p>	○ 開放病床の利用状況及び共同指導回数																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同指導 (月平均)</td> <td>8.0回</td> <td>2.8回</td> <td>6.0回</td> <td>1.3回</td> <td>1.3回</td> <td></td> <td>▲6.7回</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>48.3%</td> <td>37.1%</td> <td>29.3%</td> <td>14.7%</td> <td>21.1%</td> <td></td> <td>▲27.2pt</td> </tr> </tbody> </table>	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	共同指導 (月平均)	8.0回	2.8回	6.0回	1.3回	1.3回		▲6.7回	病床利用率	48.3%	37.1%	29.3%	14.7%	21.1%		▲27.2pt						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																									
共同指導 (月平均)	8.0回	2.8回	6.0回	1.3回	1.3回		▲6.7回																									
病床利用率	48.3%	37.1%	29.3%	14.7%	21.1%		▲27.2pt																									
		○ 輪番制実施状況																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児</td> <td>278</td> <td>257</td> <td>249</td> <td>234</td> <td>250</td> <td></td> <td>▲28</td> </tr> <tr> <td>内科・外科系</td> <td>85</td> <td>66</td> <td>84</td> <td>72</td> <td>99</td> <td></td> <td>+14</td> </tr> </tbody> </table>	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	小児	278	257	249	234	250		▲28	内科・外科系	85	66	84	72	99		+14						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																									
小児	278	257	249	234	250		▲28																									
内科・外科系	85	66	84	72	99		+14																									
		○ ぎふ清流ネット公開状況 (累計)																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関数</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>16</td> <td></td> <td>+3</td> </tr> <tr> <td>患者数</td> <td>205</td> <td>220</td> <td>227</td> <td>238</td> <td>280</td> <td></td> <td>+75</td> </tr> </tbody> </table>	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	医療機関数	13	13	13	13	16		+3	患者数	205	220	227	238	280		+75						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																									
医療機関数	13	13	13	13	16		+3																									
患者数	205	220	227	238	280		+75																									
		* 人的支援に関する事項																														
		へき地医療拠点病院における医師不足地域の医療機関や医師不足診療科、へき地診療所等への診療支援として、高山赤十字病院、県立下呂温泉病院、郡上市民病院、各国保診療所等への人的支援を継続して実施している。																														
		○ 他の医療機関への人的支援状況																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立下呂温泉病院 ※1</td> <td>930</td> <td>888</td> <td>978</td> <td>402</td> <td>767</td> <td></td> <td>▲163</td> </tr> </tbody> </table>	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	県立下呂温泉病院 ※1	930	888	978	402	767		▲163														
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																									
県立下呂温泉病院 ※1	930	888	978	402	767		▲163																									

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点(●))、法人の自己評価							評価委員会の検証	
									自己 評価	検 証 (案)
		高山赤十字病院	63	14	14	58	22		▲41	
		下呂市立金山病院	12	12	12	12	12		±0	
		県立多治見病院	3	1	1	4	8		+5	
		国保津保川診療所	0	0	0	12	12		+12	
		国保洞戸診療所	0	12	11	0	0		±0	
		国保久々野診療所 ※2	0	0	1	1	0		±0	
		郡上市民病院	50	49	46	41	0		▲50	
		計	1,058	976	1,063	530	821		▲603	
		※1 退職派遣した専攻医を含む。 ※2 岐阜県へき地医療支援機構依頼分  * へき地医療対策の支援に関する事項 岐阜県へき地医療支援機構の運営に係る業務委託契約は2020年度で終了したが、当機構からの代診要請に対して対応可能な体制を確保し、依頼があった際には派遣を行った。 また、新専門医制度による専門研修プログラムに基づき、一定期間下呂温泉病院に対して専攻医を退職派遣した。  ○ 下呂温泉病院への派遣状況 <span style="float: right;">単位：人日</span>								
		機関名	2019年 度	2020年 度	2021年 度	2022年 度	2023年 度	2024年 度	増減 (19→23)	
		内科医	732	730	942	366	732		±0	
		小児科医	159	0	0	0	0		▲159	
		合計	891	730	942	366	732		▲159	

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点(●))、法人の自己評価		評価委員会の検証				
			自己 評価	検 証 (案)				
16	<p><b>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</b> 指定地方公共機関として、新型インフルエンザ等対策特別措置法及び業務計画に定めるところにより、岐阜県、関係市町及び医療機関と相互に連携・協力し、新型インフルエンザ等対策の実施に努める。</p> <p>また、新型インフルエンザ等対策として、必要な物資及び資材の備蓄・整備・点検並びに施設及び設備の整備・点検を行うことで、病院機能の維持・業務継続等について、必要な措置を講じる。</p> <p><b>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</b> 業務計画等に基づき、新型インフルエンザ等の発生時に適切な医療を提供できるよう、患者の安全確保及び職員の危機意識の向上に必要な教育及び訓練を実施する。</p>	<p>* 新型インフルエンザ等発生時における役割に関する事項</p> <p>COVID-19の流行に伴い、2020年2月に立ち上げたCOVID-19対策本部を継続し、病院幹部と各部門責任者、感染対策部メンバーを構成員として、随時開催した。</p> <p>現場の対応としては、診療・検査医療機関として、発熱外来を設置し発熱患者のトリアージを行った。また、新型コロナウイルス感染症重点医療機関として、5階西病棟をCOVID-19患者受け入れ病棟として確保し、感染状況に応じた病床を確保した。2023年度以降は、専用病棟以外でも受け入れが出来るよう準備を進めた。</p> <p>感染予防に必要なマスク・ガウン・消毒薬などの必要物資の調達・備蓄に努めた。</p> <p>ワクチン接種については、通院中の外来患者、入院患者に対するCOVID-19ワクチン接種（ファイザー）に取り組んだ。また県からの依頼によりノババックス社製ワクチンの接種も実施し、ファイザー製ワクチンの接種ができない方でも接種できるように対応した。院内職員及びその家族に対するCOVID-19ワクチンの接種を実施し、安全な医療を提供できる体制を整えた。</p> <p>職員への教育については、感染防止研修会の一環として、COVID-19に関する情報などをオンデマンドにて配信した。新型コロナウイルス院内対応マニュアル、SARS-CoV-2検査フローチャートを電子カルテシステムの掲示板に掲載し、職員がいつでも学べるように整備した。</p> <p>○ COVID-19診療体制</p> <table border="1" data-bbox="602 818 1653 948"> <tr> <td>チームリーダー</td> <td>毎週1名2週交替 リーダー(感染症内科2名 or 呼吸器内科2名)</td> </tr> <tr> <td>軽症～中等症I</td> <td>順次当番制 (呼内→糖内→循内→消内→腎内→神内→感内→外科→整形→脳外→心呼外→泌尿器)</td> </tr> </table>	チームリーダー	毎週1名2週交替 リーダー(感染症内科2名 or 呼吸器内科2名)	軽症～中等症I	順次当番制 (呼内→糖内→循内→消内→腎内→神内→感内→外科→整形→脳外→心呼外→泌尿器)	IV	
チームリーダー	毎週1名2週交替 リーダー(感染症内科2名 or 呼吸器内科2名)							
軽症～中等症I	順次当番制 (呼内→糖内→循内→消内→腎内→神内→感内→外科→整形→脳外→心呼外→泌尿器)							
17	<p><b>1 医療型障害児入所施設の運営の継続</b> 当センターが有する専門医療機能を活用し、濃厚な医療的ケアを要する重症心身障がい児に対する専門的な医療を継続する。</p> <p><b>2 医療・療育体制の充実</b> 入所施設の各種施設・設備を活用し、医師、看護師、リハビリテーション技師、保育士、管理栄養士等の連携による療育及び機能訓練プログ</p>	<p>* 障がい児の医療・療育体制の充実に関する事項</p> <p>2016年3月に開所した医療型障害児入所施設「重症心身障がい児施設すこやか」において、濃厚な医療的ケアを要する長期入所児に対して医療的ケア、生活支援及び療育を実施している。こども基本法の基本理念に沿って、家庭における重症心身障がい児の養育を支援し、保護者等に対して労力、技術、精神的な支援を行うと共に、家庭での養育が困難な児にはできる限り家庭と同様の養育環境を提供できるよう施設運営を進めた。</p> <p>長期入所として入所児に対し医療的ケア、生活支援及び療育を実施し、退院後に在宅で安心して生活できるよう家族がケア方法等を習得するための有期有目的入所（教育入所）も受入れた。入所児に対しては、施設の各種施設・設備を活用し、医師、看護師、リハビリテーション技師、保育士、介護福祉士、管理栄養士等の連携による療育・機能訓練プログラムを実施した。また、岐阜県立長良特別支援学校からの訪問教育では、授業や入学式等の学校行事が円滑に実施されるよう、医教連絡会議や月例連絡会議を実施するなど学校との連携を図り、積極的な支援に取り組んだ。</p> <p>人員については、医師、看護師、介護福祉士及び保育士について、入所者数に応じた適切な人員確保に努めた。</p>	III					

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点 (●))、法人の自己評価						自己 評価	評価委員会の検証																																																																																
									検 証 (案)																																																																																
	<p>ラムの充実を図る。 また、訪問教育実施のための受入れ態勢の整備を行う。</p> <p><b>3 入所児への在宅移行又は転院に向けた支援の実施</b> 入所児の在宅移行又は転院に向けた支援者会議を必要に応じて開催する。</p>	<p>○ 入所者数の推移 <span style="float:right">単位：人</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有期入所</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>6</td> <td></td> <td>▲1</td> </tr> <tr> <td>教育入所</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td></td> <td>▲1</td> </tr> <tr> <td>長期入所</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> <td></td> <td>▲1</td> </tr> <tr> <td>措置入所</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>6</td> <td></td> <td>+1</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 人員体制の推移 <span style="float:right">単位：人</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td></td> <td>±0</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>22</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>28</td> <td>28</td> <td></td> <td>+6</td> </tr> <tr> <td>介護福祉士</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>13</td> <td></td> <td>+1</td> </tr> <tr> <td>保育士</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> <td>▲1</td> </tr> </tbody> </table>						項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	有期入所	7	4	4	6	6		▲1	教育入所	4	2	3	1	3		▲1	長期入所	5	3	4	5	4		▲1	措置入所	5	5	4	4	6		+1	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	医師	4	4	4	4	4		±0	看護師	22	24	24	28	28		+6	介護福祉士	12	13	14	15	13		+1	保育士	3	3	3	2	2		▲1		
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																																																																		
有期入所	7	4	4	6	6		▲1																																																																																		
教育入所	4	2	3	1	3		▲1																																																																																		
長期入所	5	3	4	5	4		▲1																																																																																		
措置入所	5	5	4	4	6		+1																																																																																		
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																																																																		
医師	4	4	4	4	4		±0																																																																																		
看護師	22	24	24	28	28		+6																																																																																		
介護福祉士	12	13	14	15	13		+1																																																																																		
保育士	3	3	3	2	2		▲1																																																																																		

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点(●))、法人の自己評価						評価委員会の検証																																																															
		自己 評価	検 証 (案)																																																																				
23	<p><b>1 業務執行におけるコンプライアンスの徹底</b></p> <p>医療法をはじめとする国の法令や関係規程、法人が定める倫理方針や各種規程を遵守することで、保健所や厚生局からの立入検査及び指導に適切に対応する。</p> <p>また、監事監査、内部監査、会計監査人監査等の実施により、チェック体制を確立し、コンプライアンスを確実なものとする。</p> <p>岐阜県情報公開条例に基づく公文書の公開及び岐阜県個人情報保護条例その他法人規程に基づくカルテ等医療情報の開示を着実にを行い、医療の透明性を確保する。</p>	<p>* コンプライアンスの徹底に関する事項</p> <p>個人情報保護や医療倫理に関する研修を毎年実施し、職員に対して定期的な意識啓発を実施している。2020年度以降は、オンデマンド形式で実施し、個人情報保護については100%、医療倫理については100%に近い受講率となった。</p> <p>また、定期的実施される監事監査、内部監査及び会計監査人監査の実施により、チェック体制を確立し、コンプライアンスの遵守を徹底した。</p> <p>患者本人又は家族から請求のあったカルテ開示については、保存期間を超えたカルテ開示請求による不存在を理由として開示できないことはあるものの、適切な情報開示を行っている。</p> <p>○ 各種研修受講状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">個人情報保護</td> <td>人数</td> <td>391人</td> <td>1,055人</td> <td>996人</td> <td>1,192人</td> <td>1,569人</td> <td></td> <td>+1,178人</td> </tr> <tr> <td>受講率</td> <td>24.6%</td> <td>70.9%</td> <td>67.1%</td> <td>82.0%</td> <td>100%</td> <td></td> <td>+75.4pt</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医療倫理</td> <td>人数</td> <td>94人</td> <td>1,380人</td> <td>1,430人</td> <td>1,415人</td> <td>1,451人</td> <td></td> <td>+1,357人</td> </tr> <tr> <td>受講率</td> <td>5.9%</td> <td>99.6%</td> <td>99.9%</td> <td>97.5%</td> <td>97.8%</td> <td></td> <td>+91.9pt</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ カルテ開示請求件数・開示件数・開示率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>請求件数</td> <td>171</td> <td>185</td> <td>244</td> <td>226</td> <td>228</td> <td></td> <td>+57</td> </tr> <tr> <td>開示件数</td> <td>153</td> <td>180</td> <td>234</td> <td>223</td> <td>217</td> <td></td> <td>+64</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">単位：件</p>	項目		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	個人情報保護	人数	391人	1,055人	996人	1,192人	1,569人		+1,178人	受講率	24.6%	70.9%	67.1%	82.0%	100%		+75.4pt	医療倫理	人数	94人	1,380人	1,430人	1,415人	1,451人		+1,357人	受講率	5.9%	99.6%	99.9%	97.5%	97.8%		+91.9pt	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)	請求件数	171	185	244	226	228		+57	開示件数	153	180	234	223	217		+64	IV	個人情報保護や医療倫理に関する研修の受講率を飛躍的に向上させたことは高く評価できる。
項目		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																																															
個人情報保護	人数	391人	1,055人	996人	1,192人	1,569人		+1,178人																																																															
	受講率	24.6%	70.9%	67.1%	82.0%	100%		+75.4pt																																																															
医療倫理	人数	94人	1,380人	1,430人	1,415人	1,451人		+1,357人																																																															
	受講率	5.9%	99.6%	99.9%	97.5%	97.8%		+91.9pt																																																															
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)																																																																
請求件数	171	185	244	226	228		+57																																																																
開示件数	153	180	234	223	217		+64																																																																

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点(●))、法人の自己評価						評価委員会の検証																																																																				
								自己 評価	検 証 (案)																																																																			
26	<p><b>1 効果的な病床管理及び医療機器の効率的な活用</b> 総合サポートセンターを中心とした効果的で効率的な病床管理を実施することで、病床利用率87%以上を目指す。 また、医療機器については、近隣医療機関との連携を密にし、共同利用等を推進することで、医療機器の稼働件数向上を図る。あわせて、手術室の更なる効率化や外来専用手術室の増設を図り、手術件数の増加による収益確保に努める。</p> <p><b>2 医療資源を最大限活用した施設基準等の適正管理</b> DPC特定病院群や各種施設基準の要件指標の安定的な維持に努める。また、人的な医療資源を最大限活用し、新たな施設基準の取得を積極的に検討する。</p> <p><b>3 未収金の発生防止対策等</b> 未収金の発生防止対策として、退院時に請求・支払が行える体制及び支払に関する相談体制の確保・充実に加え、支払手法の拡大を図る。また、回収困難が見込まれる未収金に対する弁護士法人への債権回収業務を委託することで、円滑な回収を図る。</p>	<p>* 収入の確保に関する事項 収入の確保については、医療制度の影響による平均在院日数短縮及びCOVID-19の流行に伴い、病床利用率は減少傾向ではあるが、2020年度に設置した院長直轄の「病床管理部」を中心に効果的で効率的な病床管理による病床利用率の向上を目指した。また、共同利用による医療機器の有効活用や手術内容に応じた手術枠の弾力的運用等による手術室稼働率の向上、術後患者のICUの有効利用等を行うことで入院診療単価の増額による収益確保に努めた。 また、地域医療支援病院やDPC医療機関群II群（現：特定病院群）を維持するため、それぞれの要件を毎月確認し、各数値の維持に努めた。 未収金の発生防止対策として、以下のような取組を実施している。 ・入院説明室における医療相談員による入院にかかる概算費用の提示や福祉制度の説明の実施 ・救急搬送患者に対する身元確認、保険確認の早期実施及び高額な患者負担とならないように医療保険制度の活用の紹介 ・出産に伴う入院費については、出産一時金直接払制度を全ての出産に利用するように徹底 ・病棟による支払確認後の退院 ・休日退院患者に対する退院前入院費用計算の実施及び請求 ・クレジットカード決済の導入による支払機会の拡大 未収金が発生した場合の回収については、月2回の督促状の発布及び電話・臨宅による催促を行っている。 回収が困難な未収金については、弁護士法人に回収業務を委託し、回収の実績を上げている。また、診療費を分納により支払っている患者について、2020年8月より直接納付から金融機関口座振替への切替を進める取り組みを実施し、確実な収納に努めた。</p> <p>○ 収入関係数値の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>2019年 度</th> <th>2020年 度</th> <th>2021年 度</th> <th>2022年 度</th> <th>2023年 度</th> <th>2024年 度</th> <th>増減 (19→23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">外 来</td> <td>患者数</td> <td>人</td> <td>343,120</td> <td>310,685</td> <td>335,788</td> <td>345,196</td> <td>342,661</td> <td>▲459</td> </tr> <tr> <td>平均患者 数</td> <td>人/日</td> <td>1,418</td> <td>1,279</td> <td>1,388</td> <td>1,421</td> <td>1,410</td> <td>▲8</td> </tr> <tr> <td>診療額</td> <td>百万 円</td> <td>6,264</td> <td>5,918</td> <td>6,445</td> <td>6,624</td> <td>6,860</td> <td>+596</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>円/日</td> <td>18,257</td> <td>19,050</td> <td>19,194</td> <td>19,189</td> <td>20,021</td> <td>+1,764</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">入 院</td> <td>患者数</td> <td>人</td> <td>194,649</td> <td>173,389</td> <td>184,225</td> <td>178,114</td> <td>178,549</td> <td>▲16,100</td> </tr> <tr> <td>平均患者 数</td> <td>人/日</td> <td>532</td> <td>475</td> <td>505</td> <td>480</td> <td>487</td> <td>▲45</td> </tr> <tr> <td>診療額</td> <td>百万 円</td> <td>16,556</td> <td>15,324</td> <td>17,223</td> <td>17,090</td> <td>17,421</td> <td>+865</td> </tr> </tbody> </table>						項目		2019年 度	2020年 度	2021年 度	2022年 度	2023年 度	2024年 度	増減 (19→23)	外 来	患者数	人	343,120	310,685	335,788	345,196	342,661	▲459	平均患者 数	人/日	1,418	1,279	1,388	1,421	1,410	▲8	診療額	百万 円	6,264	5,918	6,445	6,624	6,860	+596	診療単価	円/日	18,257	19,050	19,194	19,189	20,021	+1,764	入 院	患者数	人	194,649	173,389	184,225	178,114	178,549	▲16,100	平均患者 数	人/日	532	475	505	480	487	▲45	診療額	百万 円	16,556	15,324	17,223	17,090	17,421	+865	IV	
項目		2019年 度	2020年 度	2021年 度	2022年 度	2023年 度	2024年 度	増減 (19→23)																																																																				
外 来	患者数	人	343,120	310,685	335,788	345,196	342,661	▲459																																																																				
	平均患者 数	人/日	1,418	1,279	1,388	1,421	1,410	▲8																																																																				
	診療額	百万 円	6,264	5,918	6,445	6,624	6,860	+596																																																																				
	診療単価	円/日	18,257	19,050	19,194	19,189	20,021	+1,764																																																																				
入 院	患者数	人	194,649	173,389	184,225	178,114	178,549	▲16,100																																																																				
	平均患者 数	人/日	532	475	505	480	487	▲45																																																																				
	診療額	百万 円	16,556	15,324	17,223	17,090	17,421	+865																																																																				

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点(●))、法人の自己評価							自己 評価	評価委員会の検証		
										検 証 (案)		
			診療単価	円/日	85,055	88,379	93,486	95,953	97,575	+12,520		
			在院日数	日	11.3	11.6	11.3	10.6	10.2	▲1.1		
			病床利用 率	%	86.7	76.6	81.4	78.7	78.7	▲8.0pt		
		※病床利用率 分子：延べ入院患者数 (=当日末在院患者数+退院患者数) 分母：運用病床数×日数										
		○ 共同利用検査機器の利用状況							単位：件			
			項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)		
			FAX 予約	959	794	863	531	426		▲533		
			CT 外来	36,792	34,281	36,732	35,665	35,904		▲888		
			CT 入院	7,889	6,247	6,669	7,160	6,495		▲1,394		
			MRI 外来	12,005	12,168	12,304	12,675	12,489		+484		
			MRI 入院	1,870	1,991	1,680	1,508	1,421		▲449		
		○ 時間内手術室稼働率・総手術件数										
			項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)		
			稼働率	72.9%	69.3%	73.5%	73.5%	69.3%		▲3.6pt		
			手術件数	7,777 件	6,906 件	7,433 件	7,602 件	8,106 件		+329 件		

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点 (●))、法人の自己評価						評価委員会の検証	
								自己 評価	検 証 (案)
		○ 3西 ICU稼働率・算定率 <span style="float: right;">単位：％</span>							
		項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)
		稼働率	95.0	78.2	99.5	100.1	96.4		+1.4pt
		算定率	76.2	70.6	75.7	82.2	75.0		▲1.2pt
		○ 地域医療支援病院、DPC 特定病院群要件指標の推移							
		項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	増減 (19→23)
		紹介率	77.3%	70.0%	71.9%	67.2%	74.3%		▲3.0pt
		逆紹介率	96.2%	97.6%	110.5%	107.9%	111.2%		+15.0pt
		診療密度	1,282.5	1,329.9	1,427.4	1,378.9	1,408.9		+126.4
		外保連指数	15.81	15.52	15.53	15.63	15.45		▲0.36
		内保連疾患割合	2.7%	2.4%	3.1%	2.8%	2.6%		▲0.1pt
		○ 回収実績 (年度末現在)							
		項目/年度	2019年 度	2020年 度	2021年 度	2022年 度	2023年 度	2024年 度	増減 (19→23)
		累積委託金額 (千円)	187,462	199,628	201,662	205,233	215,571		－
		累積回収金額 (千円)	85,310	91,071	94,062	96,006	99,224		－
		累積回収率 (%)	45.5	45.6	46.6	46.8	46.0		+0.5pt
		単年度回収金額 (千円)	4,564	5,766	2,986	1,943	3,219		▲1,345

項目 No.	中期計画	中期目標期間に係る中期計画の業務実績 (今後の課題・問題点(●))、法人の自己評価					評価委員会の検証																																														
							自己 評価	検 証(案)																																													
		○ 未収金の発生状況(翌年度5月末現在) <span style="float: right;">金額単位：千円</span>																																																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">2019年度</th> <th colspan="2">2020年度</th> <th colspan="2">2021年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年分</td> <td>657</td> <td>60,094</td> <td>348</td> <td>42,633</td> <td>289</td> <td>38,748</td> </tr> <tr> <td>現年分</td> <td>358</td> <td>22,209</td> <td>232</td> <td>15,183</td> <td>281</td> <td>22,686</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,015</td> <td>82,303</td> <td>580</td> <td>57,816</td> <td>570</td> <td>61,434</td> </tr> </tbody> </table>						項目	2019年度		2020年度		2021年度		件数	金額	件数	金額	件数	金額	過年分	657	60,094	348	42,633	289	38,748	現年分	358	22,209	232	15,183	281	22,686	合計	1,015	82,303	580	57,816	570	61,434												
項目	2019年度		2020年度		2021年度																																																
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																															
過年分	657	60,094	348	42,633	289	38,748																																															
現年分	358	22,209	232	15,183	281	22,686																																															
合計	1,015	82,303	580	57,816	570	61,434																																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">2022年度</th> <th colspan="2">2023年度</th> <th colspan="2">2024年度</th> <th colspan="2">増減(19→23)</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年分</td> <td>386</td> <td>24,469</td> <td>485</td> <td>43,583</td> <td></td> <td></td> <td>▲172</td> <td>▲16,511</td> </tr> <tr> <td>現年分</td> <td>332</td> <td>41,398</td> <td>302</td> <td>22,454</td> <td></td> <td></td> <td>▲56</td> <td>+245</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>718</td> <td>65,867</td> <td>787</td> <td>66,037</td> <td></td> <td></td> <td>▲228</td> <td>▲16,266</td> </tr> </tbody> </table>						項目	2022年度		2023年度		2024年度		増減(19→23)		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	過年分	386	24,469	485	43,583			▲172	▲16,511	現年分	332	41,398	302	22,454			▲56	+245	合計	718	65,867	787	66,037			▲228	▲16,266		
項目	2022年度		2023年度		2024年度		増減(19→23)																																														
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																													
過年分	386	24,469	485	43,583			▲172	▲16,511																																													
現年分	332	41,398	302	22,454			▲56	+245																																													
合計	718	65,867	787	66,037			▲228	▲16,266																																													